

## 謎の用語解説

### ●うえす【ウエス】

英語の waste (<名詞>①浪費②廃棄物<形容詞>不要の、役に立たない)が由来。機械類の掃除に使うぼろ布(きれ)のこと。

### ●お-しゃか【お釈迦】

これは「お釈迦様」のことで、金細工職人の江戸訛りから発生した。職人が金製品をろう付けするとき火が強すぎるとハンダが溶けてしまい、失敗する。それで失敗すると「火が強かった」と言っていたが、これを江戸訛りで「シガツヨカッタ」→「シガツヨッカダ」→「四月四日だ」と洒落た。さらにこの日がお釈迦様の誕生日なので「オシャカ」と変化し、不良品の意味に使うようになった。

### ●とーすかん【トースカン】

フランス語の trusquin (<名詞>罫(け)引き、罫(け)書き具)から。

### ●ばいと【バイト】

ラテン語の Beitel (<名詞>鑿(ノミ)の刃)から。

### ●ばり【バリ】

英語の Bur (<名詞>(栗などの)いが)もしくは、Burr (<名詞>(木の幹などの)突起、こぶ)から。

### ●ふらいす-ばん【フライス盤】

オランダ語の frais (もしくはドイツ語の Fräse)に由来し、英語では、mill (<名詞>挽き臼、製粉)と呼ぶ。

末尾の「機械」を意味する「盤」は、ラテン語の banco、つまり英語では bench (<名詞>作業台)が由来。

※定盤や旋盤などの「盤」も banco から。

### ●ありみぞ【蟻溝、又はあり溝】

溝を端から見た形状が「蟻の頭」に似ていることから、名付けられた。